

豊橋総合動植物公園(市営)からのお知らせです。

のんほいパークに行ってみませんか？

豊橋総合動植物公園(愛称:のんほいパーク)は愛知県豊橋市にある動物園・植物園・自然史博物館・遊園地の4つのゾーンがひとつになった全国でも珍しい施設です。敷地面積は39.6haで、なんと東京ドーム約8個分! 広いので1日中遊べて、ウォーキングにも最適です。

植物園エリア

植物園エリアには、屋外植物園と温室があります。

屋外植物園は、郷土の森を再現した「ふるさとの雑木林」を中心に、馴染みのある園芸植物が展示されています。また、入り口にある大花壇では四季折々の草花を楽しめます。大花壇の中央には大きな噴水があり、記念撮影のおすすりポットになっています。

温室は、常夏の景をテーマに、日本では見ることのできない世界中の熱帯・亜熱帯の植物が約850種類も展示されています。



お正月には各門に門松を飾ります



平成24年度の様子

華やかなお正月飾りをぜひご覧ください(イベントの部屋)



遊園地エリア

遊園地エリアには、ジェットコースターをはじめ、大観覧車、メリーゴーランド、こども汽車、フラワーカップなど大人から子供まで楽しめる大小さまざまな遊具があります。

※ボートは12月〜2月末までお休みします

動物園エリア

動物園エリアには、約150種800頭羽のかわいい動物たちがいます。

のんほいパークの名物といえばホッキョクグマ。極地動物館ではホッキョクグマの大迫力ダイビングを見ることが出来ます。また、なかよし牧場では、ヒツジ・ミニブタ・ウサギ・モルモット達に、実際に触れることができます。

写真を撮影するなら、食事時間がお勧めです。普段大人しい動物たちが活発に動き回る姿を見ることが出来ますよ。



平成25年10月にマンドリルの赤ちゃんが生まれました!



ホッキョクグマの「ダイビング」が見られるかも!!